



てんいん
フラワーショップ店員

ゆうげんがいしゃ なかむらせい かとん
有限会社 中村生花店

おかもとたか え
岡本貴恵さん

Q この職業を選んだの？

両親が花屋をしていたことがきっかけです。重たいものを運ぶことや冬場の水仕事など大変なところを近くで見ても育ちましたが、花のレッスンを受けたら、イベントなどに参加したりする中で、だんだんと興味が湧いてきました。

★
フラワーショップ店員を目指す君へメッセージ

毎日、季節によっていろいろな花に触れることができ、さまざまなお客さまとも出会うことができます。お客さまに喜んでいただけるように想像して考えて、出来上がった物を認めていただけただけの時などとてもやりがいを感じます。

Q 仕事をこなせる？

朝早く、花市場へ仕入れに行き、お店に戻って仕入れた花の水揚げ、水替え、メンテナンスをして店頭にきれいに並べます。店頭での接客や、電話注文された花束やアレンジメントをお客さまの要望に応じて作り、配達もします。



仕事図鑑



このページは、小・中学生、高校生を対象に市内で働く人・職業を紹介しています。先輩たちのメッセージを参考に、未来の自分を探してみませんか。

Q この職業を選んだの？

大学で日本史を専攻し、さまざまな資料の調査に関わりました。調査を通して、本物の資料に直接触れたり、誰も見たことがない資料を読み解いたりする楽しさを実感し、学芸員という職業の魅力に気がきました。

Q 仕事をしているの？

展示会の企画実施、館内外での講演講座、館に收藏されている資料の保存整理、歴史に関する調査研究などを行っています。将来にわたって保存する巻物、掛軸、屏風、焼物、刀などの実物資料を、気を使いながら取り扱います。

★
学芸員を目指す君へメッセージ

学芸員の仕事の一番の魅力は、実物の資料に触れられることです。そこからは、さまざまな発見や刺激が得られます。それらをより多くの方と共有することによって、地元の魅力をもっと高めていくことができます。と思います。



がくげいいん
学芸員

しもせきしりつれきしはくぶつかん
下関市立歴史博物館

まつだかずや
松田和也さん

